◆学校教育目標「自ら学び、心豊かで、たくましく生きる生徒の育成」

令和４年度 長崎市立丸尾中学校だより

まるお

第１０号

＜令和４年度スローガン＞
「輝く　～ 学び・仲間・笑顔 ～」

令和４年１２月５日発行
文責：校長　楠本　千穂

人権について考える

２学期に、全校生徒が学年ごとに人権に関する学習に取り組んでいます。「人権を尊重するとは何か」と考えた時に、一言でそのことを表すとすれば、「自分のことも、相手のことも大切にすること」であるように思います。学校生活では、同世代の生徒たちが集い、お互いのことを思い、理解しあい、協力しあいながら、互いに高め合っていくことを一つの大きな目標としているわけですが、お互いの人権を尊重する心と行動を、実体験で学ぶためでもあります。これからも、お互いに適切な関わり合いをもちながら、共に学び、仲間とともに切磋琢磨を重ね、全員の生徒たちが、笑顔で自信を持って自分らしさを表現できるような生活となることを願っています。１１月２４日（木）、浦田　隆史　先生を講師としてお招きし「人権に関する講話」をしていただきました。先生は、これまで長きにわたり中学校の数学の先生として、多くの生徒たちに指導をなされています。ご経験をもとにしたお話に、生徒たちも真剣に聞き入り、人権に対する意識がさらに高まったことと思います。

丸尾中いじめ根絶宣言

MPKO（丸尾中平和維持活動）

４M(シーエム)

- ●Ｍｙｓｅｌｆ　自分自身の命を大切にしよう
- ●Ｍａｋｅ　思いやりの心をつくろう
- ●Ｍｅｅｔ　人との出会いを大切にしよう
- ●Ｍｏｒａｌ　道徳心を持って生活しよう

人権標語　生徒作品

- ●　誰だって個性輝く主人公
- ●　認め合おう　多様性　新しい世界がやってくる
- ●　みんなに平等なきみ　あんたが一番華あったよ
- ●　いじめるな　一人を的にロックオン
- ●　比べるな　私は私　君は君
- ●　「ありがとう」言葉のパワーでみたされる
- ●　傷つけて傷つけられて何になる？
- ●　弱いから相手の強さを認められない
  認めることも一つの強さ

生徒会役員改選

令和５年の生徒会本部役員（会長、副会長１名、書記１名）を選出するため、立候補者の立会演説会および投票が１１月２９日（火）に行われました。今回の選挙では、３名の人が立候補をしてくれました。それぞれの演説では、立候補者からは、生徒会活動やみんなの学校生活をより良いものとするためには、何が必要か、自分が役員になったらどんなことを実行するか等、そして応援者からは、立候補者の人柄や責任感の強さなど、力強く述べられました。

３つの役職に対し３名の立候補ですので、事実上の信任投票となったわけですが、３名の候補者とも、圧倒的多数の信任票を獲得しての当選です。今月中には、その他の生徒会役員（各専門部の部長・副部長）も選出され、来年１月より新メンバーによる執行部がスタートします。令和４年の生徒会役員のみなさんは、１年の間その役割をしっかりと務めてくれました。そのことに感謝するとともに、新しい役員の皆さんに本校の伝統をしっかりと引き継いでくれることを願います。

スマホと脳の関係

スマホやタブレット等を作り出した、世界的に有名な某メーカーの元ＣＥＯは「自分の子供にはスマホを持たせなかった」という話は有名です。その理由は「スマホが脳に及ぼす影響を知っていたから」とも言われます。「スマホの利用時間が長くなるほど、学力の低下が見られる」という説が、実際の調査に基づき述べられています。「スマホを使うと脳の発達が止まる」という研究成果も一説にあります。本校生徒のアンケート調査を見ると、「家庭学習時間に比べ、スマホやゲームの時間は、その何倍もある」という生徒が少なくありません。お子さんの利用時間はいかがでしょうか。スマホやゲームはルールと時間を決めて、それを守ることが大切です。時間は有効に使いたいものです。

今後の主な予定

- ●１２/８(木)　人権集会
- ●１２/２３(金)　２学期終業式
- ●１２/２９(木)～１月３日(火)　学校閉庁期間
- ●１/１０(火)　３学期始業式
- ●１/１２(木)　生徒会新旧役員交代式
- ●１/２４(火)　第３回避難訓練
- ●２/１(水)　公立高校前期選抜入試